

第31回 個性づくりテーマ展示

《障害者福祉》

障害者の暮らし

展示期間 平成28年6月25日～平成28年8月25日

展示場所 南台図書館2階 展示コーナー

近年、バリアフリーやユニバーサルデザインという言葉をよく聞くようになりましたが、現状はどのように改善されているのでしょうか？

障害を持つ持たざるに関わらず、互いの個性を認めながら共に暮らしやすい生活環境が整ってきているのか、日本だけでなく世界の障害者の暮らしや、コミュニケーションに必要な手話、盲導犬などの情報にも触れ、関係資料を紹介します。

中野区立南台図書館

03-3380-2661

NAKANO CITY CERTIFIED TOURISM RESOURCES



中野区認定観光資源
2014

バリアフリーとユニバーサルデザイン

障害者の暮らしにとって必要不可欠であるバリアフリーとユニバーサルデザインはどういったものなのでしょうか？

バリアフリーとは障害のある人を前提に、その人にとっての障害を排除するという考えで、対象者である障害者を含む高齢者等の社会的弱者が、社会生活に参加する上で生活の支障となる物理的な障害や、精神的な障壁を取り除くための施策や具体的に障害を取り除いた事物および状態を指すものとなります。

ユニバーサルデザインとは使える人をより増やしていこうという考えで、特殊な設計を行ったり、特別な機構を設けなくてもより多くの人にとって使いやすくなる設計やデザインになります。

ユニバーサルデザインとバリアフリーはどちらが大切ということや現実的であるといったことに意味はなく、両方も障害者を含む全ての人々の暮らしにとって必要なものとなるでしょう。

バリアフリー・ユニバーサルデザインの例

バリアフリー



階段に対しての



手すりの設置

や



エレベーターの設置

ユニバーサルデザイン



階段とスロープの両方を設置



障害のある人だけでなく
高齢者や子供連れも使える多目的トイレ



高い位置のボタンが低い位置
にも用意してある自動販売機

その他のユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインは施設や道具だけでなく学校の授業に対しても行われています。学校教育のユニバーサルデザイン化として、発達障害をかかえた子供たちに配慮して個別に特別な授業をするのではなく、ユニバーサルデザインのどんな人にとっても使いやすいものという考えに基づいて、発達障害のある子供だけではなくすべての子供にとって参加しやすい学校、わかりやすい授業を行うという試みもされています。

《参考文献》『トコトンやさしいユニバーサルデザインの本』 宮入賢一郎・実利用者研究機構著 日刊工業新聞社 2014年
『授業のユニバーサルデザイン入門』 小貫悟・桂聖著 東洋館出版社 2014年

障害者の暮らしを支援するもの



手話

日本語構文との違いがあるため、正確に伝えるには手話の構文を理解する必要があります。



白杖と点字ブロック

白杖で点字ブロックの凹凸を感知しながら歩くためのガイド。点字ブロックの上に障害物があると、歩行の妨げに。



点字

横2列、縦3列の6つの凸点の組み合わせにより、かなやアルファベットを表現する文字。点字版と呼ばれる定規等を用いて点訳する。



車いす

手動と電動があり、電動は左右の車輪それぞれにモーターが付属。車体重量があるため、遠出する際は手動に乗り換える人も多いという。

身体障害者補助犬

「良質な身体障害者補助犬の育成及びこれを使用する身体障害者の施設等の利用の円滑化を図り、もって身体障害者の自立及び社会参加の促進に寄与すること。」を目的とし、平成14年10月に身体障害者補助犬法が施行されました。



補助犬の種類



盲導犬

視覚障害を持つ方々が街中を安全に歩行できるようサポートする犬。障害物を避けたり、横断歩道を渡ったりなど。ハーネスという胴輪を付けている。

聴導犬

聴覚に障害を持つ方々に生活に必要な音を知らせる犬。(玄関のチャイム音、赤ちゃんの泣き声など) 聴導犬と書かれた表示をつけている。

介助犬

手足に障害を持つ方々の日常生活動作のサポートを行う犬。(物を拾う、指示されたものを持ってくる、着脱衣の介助など) 介助犬と書かれた表示をつけている。

障害者の生涯学習支援の始まりと発展

障害を持つ人も「人間として当たり前の生活」を求め、1960年代前半からアメリカで「自立生活 (Independent Living:IL) 運動」が起こります。1970年にはカリフォルニア大学バークレー校で、重い障害があっても、地域で学生生活を送れるように介助などの必要な援助を受けられる「身体障害者学生プログラム」が開始されました。日本でも1970年代に「自立生活運動」に類似した運動が起こり、1980年代半ば、アメリカ系企業が「障害者のリーダー養成研修」と称して、アメリカの自立生活センターへの留学を支援する動きがありました。この時に留学した日本の障害者が、最新の情報を日本にもたらし、日本各地で自立生活センターが誕生しました。2000年前後からは、オープンカレッジ(大学公開講座)の試みも始まっています。

《参考文献》 『「障害者」と街で出会ったら』 もりすぐる著 緑風出版 1996年 『ろう者が見る夢』 木村晴美著 生活書院 2012年 『Q&A 障害者問題の基礎知識』 石渡和実著 明石書店 1997年 『障害者が学び続けるということ』 田中良三ほか編著 新日本出版社 2016年 (中央図書館) 《参考HP》 厚生労働省 身体障害者補助犬

展示資料の紹介

共生社会を切り開く

佐藤 久夫 著 有斐閣 2015年 369. 2 サ

障害者の暮らしを調べるために障害者に関する法令を知ることは大切なことです。法令に関する歴史や背景、今後の障害者福祉の行方を考えるためにおすすめの1冊です。

本書は「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉社会の提言－新法の制定を目指して」を理解し歴史的な意義を学ぶための解説書となります。共生社会、すべての人が暮らしやすい社会の実現を目指して障害者に関する法令を理解してみませんか。

バリアバリュー 障害を価値に変える

垣内 俊哉 著 新潮社 2016年 501. 8 カ

先天性骨形成不全という病により、幼い頃から骨折を繰り返し、車いす生活を余儀なくされている著者が、学生時代に自身の障害によって経験した様々な思いを綴り、やがて「障害を価値に変えていこう」という考え方に辿り着きます。

そして友人と共に、ユニバーサルデザインのコンサルティング会社を立ち上げ、軌道に乗せていくまでが語られます。

困難に見舞われながらも、前向きで力強く乗り切っていく著者の姿がすがすがしく感じられる一冊です。

障害者福祉展示リスト

- * Noricoda 波瀾万丈 378. 2 ミ
多文化共生・中途コーダの手話通訳論
宮澤典子著 クリエイツかもがわ 2016年
- * ことばのバリアフリー 369. 2 ア
あべやすし著 生活書院 2015年
- * 折れない心になれる言葉 916 ヤ
山出光文著 セルバ出版 2016年
- * 知的障害者の大学創造への道 378. 6 ハ
長谷川正人著 クリエイツかもがわ 2015年
- * 音に出会った日 936 ミ
ジョー・ミルン著 辰巳出版 2016年
- * ことばは光 914. 6 フク
福島智著 天理教道友社 2016年
- * 車いすの暴れん坊 289. 1 ヨ
米倉仁著 梓書院 2016年
- * 見えなくなったら、希望が見えた 762. 1 ア
穴澤雄介著 KADOKAWA 2014年
- * 新しい手話 2016 378. 2 ア
全日本ろうあ連盟編集 全日本ろうあ連盟 2015年
- * 障害のある人の支援計画 369. 2 シ
谷口明広 ほか著 中央法規出版 2015年
- * 見えない壁だって、越えられる。 916 コ
小林幸一郎著 飛鳥新社 2015年
- * 障害者家族の理解と障害者就労支援 369. 2 ミ
三原博光著 関西学院大学出版会 2016年
- * 近未来の交通・物流と都市生活 681 ニ
西山敏樹編著 慶應義塾大学出版会 2016年
- * トコトンやさしいユニバーサルデザインの本 501. 8 ト
宮入賢一郎著 日刊工業新聞社 2014年 第2版
- * バリアフリー住宅読本 527. 1 バ
高齢者住環境研究所 ほか著 三和書籍
2016年 改訂新版
- * バリアフリーと音 369. 2 バ
日本騒音制御工学会編 技報堂出版 2015年
- * 住環境のバリアフリー・ユニバーサルデザイン 527. 1 ジ
野村歡ほか著 彰国社 2015年
- * ユニバーサルデザインの教科書 501. 8 ユ
中川聰監修 日経BP社 2015年 第3版
- * 「ろう文化」案内 369. 2 パ
キャロル・パッデンほか著 明石書店 2016年 新版
- * 授業のユニバーサルデザイン入門 375. 1 コ
小貫悟ほか著 東洋館出版社 2014年
- * ユニバーサルデザインの視点を活かした指導と学級づくり
378 ツ
柘植雅義編著 金子書房 2014年
- * 盲導犬誕生 369. 2 ヒ
平野隆彰著 ミネルヴァ書房 1997年
- * Q&A盲導犬 369. 2 マ
松井進著 明石書店 2007年

リストに載っていない資料もありますので、棚をご覧ください。



障害者の暮らしについて調べてみよう

障害者の暮らしについて、より知識を深めたい方もいらっしゃるかと思います。
ここでは、障害者の暮らしについての資料・情報の調べ方を紹介します。

1. 情報検索のキーワード

障害者の暮らしについて調べる際に幾つかのキーワードがあります。
これらを使うことで、より効率的な調べ方ができます。

身体障害、聴覚障害、視覚障害、言語障害、内部障害、点字、手話、盲導犬、
聴導犬、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、身体障害者福祉法、障害者自立支援法、
身体障害者手帳、バリアフリー新法

2. 基本的な情報を調べる

【イ】用語・データを調べる

資料情報	請求記号	所蔵館
世界大百科事典 平凡社 2007年(便覧のみ2009年)	031 セ 34	南台図書館
現代用語の基礎知識 2016 自由国民社 2016年	R031 ゲ 16(中央) 031 ゲ 16(野方)	中央図書館(館内閲覧のみ) 野方図書館

【ロ】テーマの棚を調べる

分類記号	分野	分類記号	分野	分類記号	分野
369.275	盲導犬	378.28	手話	369.27	身体障害者福祉
367.7	老人問題	378.18	点字	501.8	工業デザイン

【ハ】障害者の暮らしについての図書を調べる

資料情報	請求記号	所蔵館
障害者白書 平成27年版 内閣府/編 2015年	R369.2 シ 15(中央)	中央図書館(館内閲覧のみ)
住環境のバリアフリー・ユニバーサルデザイン 彰国社 2015年	527.1 ジ	南台図書館
Q&A盲導犬 明石書店 2007年	369.2 マ	南台図書館
新しい手話 2016 全日本ろうあ連盟 2015年	378.2 ア 16	南台図書館

★中野区立図書館の資料を探す

・図書館内の「館内利用者用検索機」(OPAC)

→<https://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/index.asp>

★東京都内公立図書館で所蔵されている図書を探す

⇒東京都立図書館ホームページから入ります→<http://www.library.metro.tokyo.jp/>

【二】雑誌・新聞を探す

原紙(朝日・毎日・読売・産経・東京・日経)→南台図書館 1 階新聞コーナーにあります。

毎日新聞縮刷版→南台図書館 1 階カウンター横にあります。

3. 関連機関のご案内

* 中野区役所:健康福祉部 障害福祉分野 障害者相談支援担当

TEL:03-3228-8956

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/404500/d006950.html>

* 地域生活支援センター「せせらぎ」(スマイルなかの 6F)

精神障害者相談窓口 TEL:03-3387-0993

(初回相談専用 TEL:03-3387-1356)

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/404500/d001985.html>

* 障害者地域自立生活支援センター「つむぎ」(スマイルなかの 5F)

身体・知的障害者相談窓口 TEL:03-3389-2375

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/404500/d001940.html>

スマイルなかの 〒164-0001 東京都中野区中野5-68-7

* 東京都福祉保健局

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 TEL:03-5320-4032

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/index.html>

* 厚生労働省

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎第5号館

TEL:03-5253-1111

障害者福祉

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougai Shahukushi/

* 東京都障害者サービス情報 <http://www.shougai fukushi.metro.tokyo.jp/>

南台図書館からのお知らせ

夏のおたのしみ袋

日時:7月16日(土) 17日(日) 18日(月)

午前9時から午後8時まで

対象:乳児から小学校高学年まで



何が入っているかはお楽しみ！是非、借りにきてください！

「戦争と平和」夏の子ども会

日時:8月13日(土曜日)

午後2時～午後3時

場所:南台図書館 1階 親子読書コーナー

対象:小学校低学年位まで

申込:不要。直接会場までお越しください。



戦争と平和に関する本や、けん玉やお手玉などのむかしあそびも紹介します。



緑のカーテン 今年も実施中

昨年同様、雑誌コーナーの窓に緑のカーテンを作るため、ゴーヤを栽培しています。

